

【NEWS RELEASE】

2021年6月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

健康経営の推進について～健康経営宣言及びCHO（Chief Health Officer：最高健康責任者）の選定～

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、社員の心身の健康保持・増進こそが企業価値を高め、競争力強化に繋がるものとして、「健康経営宣言」を制定いたします。また、健康経営を経営がコミットし、より強力で推進する為、CHO（Chief Health Officer：最高健康責任者）を選定いたします。

1. 健康経営宣言

三井住友銀行は、経営理念「勤勉で意欲的な社員が、思う存分にその能力を発揮できる職場を作る」を実践し、企業価値を向上させるためには、最大の財産である社員の心身の健康が何よりも重要であると考えます。

あらゆるステークホルダーと共に持続的に成長し、より良い未来を創ることを目指し、以下の観点から健康経営を推進いたします。

- かけがえのない社員とその家族の心身の健康を大切にします。
- 社員一人ひとりが生き活きと働ける健全な職場風土を醸成します。
- 社員と組織の活力・生産性向上を通じて、お客さまにより一層価値あるサービスを提供します。
- 健康に関わる社会課題の解決に取り組み、心豊かで健やかな社会の実現に貢献します。

2. CHO（Chief Health Officer：最高健康責任者）の選定

夜久 敏和 株式会社三井住友銀行 取締役兼副頭取執行役員

3. 取組体制

CHO を中心に四半期毎に健康推進会議を定期開催し、人事部・企業内診療所・健康保険組合が三位一体となり、社員の健康保持・増進を支援する施策の検討、実行、効果検証を行ってまいります。

以 上